

部の運営方針（令和２年度）

部 名	17生涯学習部
部 長 名	木下 登志子
部の運営方針	<p>教育大綱に基づき、市民が生涯にわたって生き生きとくらすための学習体制の充実を図る施策や事業を推進します。また、第三次生涯学習推進計画に掲げる「学び、活かし、つながるまち—我孫子—」の基本方針を踏まえ、関係団体等との密接な連携のもとに、生涯学習施策の推進に取り組みます。</p> <p>●生涯学習環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館、図書館、鳥の博物館などでは、地域特性や社会動向、市民の学習ニーズを踏まえた学習機会の充実に努めます。また、学習情報の提供・学習相談等により、自主的な学習活動を支援します。市制施行50周年を記念して「山下清展」を実施します。開館30周年を迎える鳥の博物館では、記念企画展を実施します。 ・「我孫子市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校や関係機関等と連携しながら、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう環境整備に取り組みます。 ・施設の整備・充実では、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。 ・学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展するよう支援します。また、子どもの成長と自立への支援のため子ども部と連携し、地域の子ども関係団体の活動を支援します。 ・新たな文化交流拠点施設の整備については、関係課と情報共有するとともに、施設の文化芸術発信機能について、情報収集引き続き検討を行っていきます。 <p>●文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。 ・我孫子市内の史跡と文化財の計画的な保存と活用を目的とした「我孫子市文化財保存活用地域計画」を策定し、旧井上家住宅をはじめとした史跡や文化的資源の保存・活用を図るとともに、白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘を「我孫子の大正・昭和文化遺産」として、相互補完と連携強化を進め、歴史・文化を体感する空間の魅力向上を図る等、さらに効果的な事業運営に取り組みます。 <p>●スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、誰もが身近な場所でスポーツを楽しみ、健康な生活が送れるよう生涯スポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせて関連事業を実施し、機運を盛り上げるとともに、我孫子市での聖火リレー実施に関係各課や団体と連携して取り組みます。

- ・ 体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組めます。
- ・ 五本松運動広場に新たなサッカー場を整備できるよう取り組みを進めます。